

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充

マスタープラン： 3つの挑戦

施策番号： 1-7

局・課名： 危機管理室 危機管理課

事業名	危機管理体制整備事業	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
			15,700	87,631	126,839	
<p>【目的】 堺市に甚大な被害をもたらす自然災害などから、市民の生命・身体及び財産を守るため、庁内の危機管理体制を整備する。 また、災害情報を迅速かつ的確に市民に伝達するため、防災行政無線を始めとした情報伝達手段を整備、運用する。</p> <p>【内容】 ○災害情報伝達手段の整備及び充実 発災時の迅速な災害情報の市民への伝達は、市民が自ら災害から身を守る行動を取るために必要不可欠である。この情報発信を確実に実施し、より多くの市民に伝達するため、防災行政無線を始めとした情報伝達手段を整備、運用する。</p> <p>○災害対応訓練の実施 危機管理室及び各局、各区の災害対応力の向上を図るため、堺市総合防災訓練及び災害対策本部運営図上訓練を実施する。 訓練は、堺市地域防災計画、堺市業務継続計画、堺市災害時受援計画等各種計画に基づく本市の対応及び関係機関との連携体制の確認を目的とし、得られた課題、検証結果を基に各種計画の改定や体制の見直しを行う。</p> <p>【今年度要求のポイント】 ・スプリアス規格改正に伴う防災行政無線屋外スピーカーの更新工事に係る経費を要求</p> <p>・想定最大降雨に基づく河川浸水想定及び新たに公表される高潮浸水想定により新たに浸水想定地域に含まれる地域への防災行政無線屋外スピーカーの設置に向けた調査費用を要求</p>	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等		
	情報伝達手段の更新、充実	29,769	53,000	屋外スピーカー改修工事、増設調査		
	情報伝達手段の運用	22,646	34,537	各種情報伝達手段の保守管理		
	災害対策本部体制の整備	19,101	25,026	拠点間通信、テレビ会議システムの運用		
	職員参集体制の整備	1,618	973	職員招集システムの保守管理		
	災害対応訓練の実施	6,936	6,562	総合防災訓練、図上訓練の実施		
	おおさか防災ネット負担金	1,360	2,206	おおさか防災ネットに係る府への負担金		
その他(通信運搬費など)	6,201	4,535	情報伝達手段に係る通信運搬費など			
合計		87,631	126,839			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～元年度)】 ・防災行政無線を始めとした情報伝達手段の整備、運用 ・災害対応訓練の実施		【2年度】 ・スプリアス規格改正に係る防災行政無線屋外スピーカー更新工事 ・新たな浸水想定区域への防災行政無線屋外スピーカー設置調査 ・災害対応訓練の実施		【今後予定(3年度～)】 ・新たな浸水想定区域への防災行政無線屋外スピーカー設置 ・災害対応訓練の実施		
その他 特記事項						
関連事業：						